

実務経験のある教員

所属学科	職名	担当教員	科目名	内容	単位数
心理福祉学科	准教授	茂木 千明	コミュニケーション論	コミュニケーションの基礎として、コミュニケーションの基本(話す・きく・みる・感じる)を通じて、自己理解と他者理解の重要性を学び、具体的な対人関係場面について考える。コミュニケーション能力を向上させるための方法の理解として、「話すこと」では、言語運用能力について理解し、自身および他者の言語運用能力について学ぶ。「きくこと」では、受容・理解能力について理解し、他者を受容・理解するための方法について学ぶ。また、多様な価値観をもつ相手とより良い関係構築のために求められる自己開示やアサーションといった対人関係能力を理解し、自らの対人関係の向上について学ぶ。 人間関係の形成として、自己と他者という個人的関係から様々な人間関係の広がり(家族、友人、学校、職場など)について学び、その関係の中での集団のダイナミクスについて考える。自分とは異なる他者との関係の持ち方やその関係性について学ぶ。 本科目は、公認心理師・臨床心理士としての実務経験のある教員による授業である。	2
心理福祉学科	准教授	茂木 千明	公認心理師の職責	公認心理師の学びの導入として、公認心理師の職責に求められる8つの事項を踏まえた授業内容となる。8つの事項は次のとおりである。「①. 公認心理師の役割」「②. 公認心理師の法的義務及び倫理」「③. 心理に関する支援を要する者等の安全の確保」「④. 情報の適切な取り扱い」「⑤. 保健医療、福祉、教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務」「⑥. 自己課題発見・解決能力」「⑦. 生涯学習への準備」「⑧. 多職種連携及び地域連携」 本科目は、公認心理師・臨床心理士としての実務経験のある教員による授業である。	2
グローバル・スタディーズ学科	准教授	熊谷 健二	数学	本授業では、日常に潜む数学の不思議を学びながら、数の種類、約数・倍数、 n 進数、指数・対数、数列、確率などを解説します。例えば「2つの壺の問題」や「ポイント還元と割引の違い」など、身近なテーマを通じて数学の考え方を深めます。また、音楽の音階や地球の歴史、宇宙のスケールなど、多様な話題を取り上げます。知識を身につけるだけでなく、実生活で数学を活用する力を養います。この科目は一般企業で研究開発の実務経験がある教員による授業である。	2
グローバル・スタディーズ学科	准教授	熊谷 健二	AI・データサイエンス基礎(統計学)	この授業では、統計学の基本概念、データの記述と解析方法、確率論、統計的推論、相関と回帰分析などの重要なトピックを扱う。データの収集、整理、分析の基本技術を学び、統計ソフトウェアを使用して実際のデータセットを分析する方法を習得する。また、基本的な機械学習の方法(教師あり学習、教師なし学習)についても実践を通して学ぶ。授業では、理論的な講義と、企業の実データなどを用いた実践的な演習を組み合わせ、統計的な思考とデータ分析のスキルを身につけることを目指す。最終的に、データに基づいた意思決定を行うための統計的なアプローチを理解し、適用する能力を養うことを目標とする。この科目は一般企業で研究開発の実務経験がある教員による授業である。	2

計 8

非常勤講師	佐藤 敬広	健康とスポーツA	誰もが健康で長生きすることは共通の願いである。生活の質は、たとえ身体に障がいや病気があっても日常生活の中で前向きに自己の心身の有用性を感じることで向上する。本授業では、各種アダプテッド・スポーツを実践するなかで、身体機能を補う用具を工夫することで、誰でも参加可能なスポーツがあることを体験的に学ぶことを目指す。この科目を受講することで年齢や性別、障がいの有無をこえて健康の維持・増進に向けて、健康づくりへの助言ができることを目指す。なお、本授業は障がい者スポーツ指導者の実務経験のある教員による授業である。	1
非常勤講師	佐藤 敬広	健康とスポーツB	誰もが健康で長生きすることは共通の願いである。生活の質は、たとえ身体に障がいや病気があっても日常生活の中で前向きに自己の心身の有用性を感じることで向上する。本授業では、各種アダプテッド・スポーツを実践するなかで、身体機能を補う用具を工夫することで、誰でも参加可能なスポーツがあることを体験的に学ぶことを目指す。この科目を受講することで年齢や性別、障がいの有無をこえて健康の維持・増進に向けて、健康づくりへの助言ができることを目指す。なお、本授業は障がい者スポーツ指導者の実務経験のある教員による授業である。	1
非常勤講師	西井 園枝	スペイン語ⅠA	通訳の実務経験があり、現在映像翻訳者としての実務を行う教員による授業。複数回の小テスト形式で試験を行い、宿題も適宜出す。課題に取り組み、試験範囲として指定した内容を自習することが復習となり力になる。授業時には覚えた表現を使ってのスペイン語での会話もできる限り行い、学生同士のペアワーク、グループワークなどのアクティブ・ラーニングも取り入れる。	1
非常勤講師	西井 園枝	スペイン語ⅠB	通訳の実務経験があり、現在映像翻訳者としての実務を行う教員による授業。テキストプリントと練習問題のプリントを使用して授業を行う。小テストも随時行い、宿題も適宜出す。課題に取り組み、試験範囲として指定した内容を自習することが復習となり力になる。授業時には覚えた表現を使ってのスペイン語での会話もできる限り行い、学生同士のペアワーク、グループワークなどのアクティブ・ラーニングも取り入れる。 授業時にはいろいろな映像も活用して、ネイティブスピードで話されるスペイン語を聞いたり、風景を見たり、希望があれば映画鑑賞も行いたい。食文化などにも触れ、語学学習と並行してスペイン語が話されている国々の文化(音楽、ダンス、行事、日常生活etc)に対する興味も一層深めていきたい。	1
非常勤講師	西井 園枝	スペイン語ⅡA	通訳の実務経験があり、現在映像翻訳者としての実務を行う教員による授業。指定の教科書と補助プリントを使用して授業を行う。小テストも随時行い、宿題も適宜出す。課題に取り組み、試験範囲として指定した内容を自習することが復習となり力になる。授業時には覚えた表現を使ってのスペイン語での会話もできる限り行い、学生同士のペアワーク、グループワークなどのアクティブ・ラーニングも取り入れる。	1
非常勤講師	西井 園枝	スペイン語ⅡB	通訳の実務経験があり、現在映像翻訳者としての実務を行う教員による授業。指定の教科書と補助プリントを使用して授業を行う。小テストも随時行い、宿題も適宜出す。課題に取り組み、試験範囲として指定した内容を自習することが復習となり力になる。授業時には覚えた表現を使ってのスペイン語での会話もできる限り行い、学生同士のペアワーク、グループワークなどのアクティブ・ラーニングも取り入れる。	1
非常勤講師	遊佐 重樹	国際観光論	この科目は旅行会社での実務経験のある教員による授業です。 21世紀最大の産業と言われる「観光」を、情報・環境・福祉の視点から概観することにより、「よりよい観光の在り方」について考える力を養う。観光の歴史から旅行業・交通機関の発達に至るまで、観光学の基礎的な事柄について、ICTを活用し、アクティブ・ラーニングを通じて理解を深める。興味のある世界遺産についてのプレゼンテーションを行い、各国の観光政策についても知識を深める。respon により出席確認等を行う。	2

計 8
合計 16